

2018 年度日本海洋学会通常総会議事録

日時 2018 年 5 月 21 日（月） 18 : 30～19:49

会場 幕張メッセ 国際会議場 103

出席者 出席 70 名、委任状 154 名、計 224 名

1. 開会：北出集会担当幹事より、学会会則第 4 章第 28 条の規定による定足数に達しており、総会の成立要件を満たしている旨報告があった。
2. 議長選出：吉田次郎会員を議長として選出した。
3. 会長挨拶：日比谷会長

総会開催に先立って、今年の JpGU フェローに光易恒会員が選出された件、文部科学省 科学技術分野の文部科学大臣表彰の科学技術賞 開発部門に山本民治会員が選出された件が報告された。

任期期間中の学会改革として、春季大会を JpGU に合流させたこと、JpGU に日本海洋学会から 10 名以上の代議員および 3 名の理事候補者（河宮会員、市川会員、日比谷会長）が選出された件について報告された。3 月 24～25 日に海洋生物学研究会のシンポジウムが開催され、若手中心に活発な議論が行われた件、秋季大会に各賞授賞式を移行し、受賞記念講演と併せて開催することとなった件、研究発表大会におけるセッション提案制を将来的にリーダーシップのとれる若手会員の育成に活用させたい件について報告された。また財政改革として、2019 年 1 月からの Springer と新規契約に関して調整し、会計の黒字転換が見込まれることについても報告があった。3 月 28 日に、日本学術会議の地球惑星科学委員会主催で、大型研究計画のヒアリングがあり、マスタープラン 2017 に提出した課題（深海アルゴフロートの全球展開による気候生態系変動予測の高精度化）を発表した件について報告された。若手海外渡航支援の応募者が最近激減しており、若手研究者との懇願会を通じて生の声を聞き、支援方法について検討していきたい件について報告があった。

4. 報告事項

- 1) 会務報告：2017 年度会員異動状況、受賞記念講演座長、各賞授賞式に関する細則の変更、Journal of Oceanography、「海の研究」、JOS ニュースレターの発行状況、2017 年度大会の報告および 2017 年度以降の大会の予告、2018 年度各賞受賞候補者の選定

結果、各賞候補者選考委員会委員の選挙結果、各委員会・支部・研究会の活動状況などについて報告があった。

- 2) 学界関連報告：学界関連情報が紹介された。JpGU および水産・海洋科学研究連絡協議会に関する報告がなされた。

5. 審議事項

- 1) 2017 年度事業報告ならびに決算報告について：配布資料に基づき説明があった。
- 2) 2017 年度監査報告について：2017 年度の会計処理が適切に行われていたことを確認した旨報告があった。監査報告を踏まえ、2017 年度事業報告、決算報告、監査報告が承認された。
- 3) 2018 年度事業計画並びに予算案について：配布資料に基づき説明があった後、原案が承認された。（秋季大会準備状況について報告があった）
- 4) 名誉会員について、山形俊男会員の推薦がなされ、承認された。

以上

日本海洋学会通常総会 2018 年 5 月 21 日

2018 年度 日本海洋学会名誉会員授与式・各賞授賞式

日時 2018 年 5 月 21 日（月） 20：00～20：30

会場 幕張メッセ 国際会議場 103

1. 名誉会員：山形 俊男会員に授与した。
2. 日本海洋学会賞：永田俊会員に授与した。
3. 日本海洋学会岡田賞：浦川昇吾会員および松野孝平会員に授与した。
4. 日本海洋学会宇田賞：青山道夫会員に授与した。
5. 日本海洋学会日高論文賞：伊藤幸彦会員および青山道夫会員に授与した。
6. 日本海洋学会奨励論文賞：井手喜彦会員および菅井洋太会員に授与した。
7. 日本海洋学会環境科学賞：張勁会員に授与した。
8. 宇田賞を受賞した青山道夫会員より挨拶があった。
9. 環境科学賞を受賞した張勁会員より挨拶があった。

以上